

## ナレッジベース記事: 000533844

VNX 2: アレイにインストールされた PACO によるパフォーマンスの問題 (DELL EMC 修正可能) (000533844)

プライマリ製品: VNX2 シリーズ

製品: VNX Operating Environment、VNX2 シリーズ、VNX5400、VNX OE for Block

バージョン: 3      記事タイプ: 不具合修正      対象読者: レベル 30 = 最終発行日: 2019 年 7 月 17 日水曜日 13:12:50 (GMT)      お客様

サマリー:      アレイ内のプロアクティブ コピーが原因でパフォーマンスの問題が発生します。

**問題:**      ドライブのプロアクティブ コピーにより、I/O が折りたたみ表示されています。アレイのレイテンシーにより、パフォーマンスの問題に直面しています。

プロアクティブ コピー操作中に、ソース ドライブに複数のソフトまたはハード メディア エラーが発生することがあります。これらのエラーのリカバリーを行うと、コピーされるディスクの RAID グループに影響を与えます。

ソフト/ハード メディア エラーの数が多すぎると、このドライブにバインドされた LUN にアクセスするホストは、これらの LUN またはその両方へのアクセスがタイムアウトになるか、またはアクセスできなくなり、データ欠損 (DU) 状態になることがあります。

**原因:**      PACO が継続している間にドライブがメディア エラーを報告していました。R33.155 からは、PACO-R[耐障害性]が導入されました。

### **プロアクティブ コピーの復元性のその後の変更:**

選択ドライブの以前のリリースでは、プロアクティブ スペアリングに移行した後のドライブの故障の条件が変更されました。この最新のリリースでは、すべてのドライブ タイプで、プロアクティブ スペアリングが利用可能です。

多数のメディア エラーを報告しているドライブではレスポンス タイムが遅くなる可能性があり、それがホストに影響することがあります。ホストがこのような速度の低下を許容できない環境では、メディア エラーを継続的に報告しているドライブを故障とみなし、そのためパフォーマンスの問題を引き起こすと予測される、元のプロアクティブスペアリング条件の方が好ましい場合があります。

## 変更:

- PACO-R 機能が有効になっています。

### SPA\_fbecli\_info.txt

FBECLI> emeh -get -class:

メディアの拡張エラー処理:モード:1 (normal-emeh は有効)

デフォルトのモード:1 (normal-emeh は有効)

デフォルトの増加閾値パーセント:100

現在の増加閾値パーセント:100

### SPB\_fbecli\_info.txt

FBECLI> emeh -get -class:

メディアの拡張エラー処理:モード:1 (normal-emeh は有効)

デフォルトのモード:1 (normal-emeh は有効)

デフォルトの増加閾値パーセント:100

現在の増加閾値パーセント:100

### 注:

モード1 PACO-R は有効

モード5 PACO-R は無効

## 解決策:

耐障害性モードを無効にできます。

### 問題の再発を防ぐための解決/回避策(存在する場合):

ドライブを交換します。

### 推奨されるコードバージョン(存在する場合):

最新バージョンとターゲットバージョン。

[https://support.emc.com/docu39695\\_Target-Revisions-and-Adoption-Rates.pdf?language=en\\_US](https://support.emc.com/docu39695_Target-Revisions-and-Adoption-Rates.pdf?language=en_US)

### システムをリカバリーするためのステップ(存在する場合):

ドライブを交換します。

### ドライブ ファームウェアのアップグレードのスケジュール:

旧バージョンのファームウェア リビジョン:ES10 で実行されている、TLA 005049274 を搭載したすべてのドライブは、ドライブ ファームウェアを、リリースされたドライブ FW ES13 にアップグレードすることをお勧めします。

<https://support.emc.com/KB/466205> - VNX1、VNX2 ドライブ ファームウェアのアップグレード手順と変更リスト(ユーザー修正可能)

<https://support.emc.com/KB/492509> - VNX:

[VNX\\_Series\\_1\\_and\\_2\\_Comprehensive\\_Drive\\_Firmware\\_Bundle\\_V2\\_Nov\\_15\\_2016](#) の手順(ユーザー修正可能)

**注:** お客様がレイテンシーの問題を回避するために耐障害性モードを無効化する場合は、このシナリオの取り扱いに関して L2 にお問い合わせください。

**PACO-R を無効化するステップ:**

両方の SP で次の手順を実行します。

1. FBE\_CLI にアクセスします。

```
FBE_CLI>access -m 1
```

2. PACO-R の実際の設定を確認します:

```
FBE_CLI>emeh -get -class
```

拡張メディア エラー処理:モード:1 (normal-emeh は有効) <==== デフォルト  
設定、モード 1 PACO-R は有効

デフォルトのモード:1 (normal-emeh は有効)

デフォルトの増加閾値パーセント:100

現在の増加閾値パーセント:100

3. PACO-R を無効にします:

```
FBE_CLI>emeh -set -class 5
```

emeh クラス: 値を設定モード:5 永続:0 閾値の設定:0 増加閾値:0

```
FBE_CLI>
```

注:[emeh -set -class 5 -persist]を使用します - SP の再起動で PACO-R 機能を無効のままにしたい場合。

4. PACO-R が無効になっていることを確認します:

```
FBE_CLI>emeh -get -class
```

拡張メディア エラー処理:モード:5 (emeh は無効) <==== モード 5 PACO-R  
は無効

デフォルトのモード:1 (normal-emeh は有効)

デフォルトの増加閾値パーセント:100

**PACO-R 機能を無効化する場合、SP またはマネージメント サーバーの再起動は必要ありません。**

**プライマリ製品:** VNX2 シリーズ

**製品:** VNX Operating Environment、VNX2 シリーズ、VNX5400、VNX OE for Block

**エラー コード:** 71678056

